

Take
free

ご自由に
お持ちください。

地域とともに地域医療を守る

With

厚生連情報

We protect community medicine together with the community.

01

特集 1

2021年度

「保健福祉表彰」表彰式を開催

03

特集 2

新型コロナウイルスと闘う
海南病院



JA AICHI KOUSEIREN INFORMATION

2021

8

No.461

08

Our Professionals
知多厚生病院 臨床検査室

09

ホットトピックス
ホットな取り組みをご紹介します

11

教えてドクター！
今月のテーマは「認知症」

13

公開講座

14

事業実績・今月の巡回健診予定表

15

大規模接種会場のウラ側

地域とともに地域医療を守る

JA愛知厚生連

2021年度「保健福祉表彰」表彰式を開催しました

保健福祉表彰とは…

保健福祉表彰は2001年に創設。地域福祉や、健康・生きがいづくり活動に功績のあったグループと個人を表彰しています。活動の担い手であるグループや個人の育成と活動の充実を目指し、JA運動の促進につなげることを目的として実施しています。

JA愛知厚生連は6月11、15日の両日、名古屋市中区のJAあいちビルで2021年度の保健福祉表彰を行いました。地域福祉や高齢者の生きがいづくりに功績のあったグループとして、「JA海部東助け合い組織なの花の会」、個人として前JAあいち海部女性部部長の加藤和奈さん、前JA愛知厚生連経営管理委員会会長の前田隆さんを表彰しました。当日はJA愛知厚生連の長谷川浩敏経営管理委員会会長が表彰状を渡し、功績をたたえました。



受賞組織・個人紹介

「みんなで楽しむ」を大事に

ミニデイサービスや認知症カフェなどの活動では、参加者に「楽しんでもらう」のではなく、私たち会員も含めて「みんなで楽しむ」ことが大事だとの考えで取り組んでいます。

昨年度はコロナ禍のため、こうした活動はできませんでしたが、地元の病院で防護服が不足していることを聞き、会員で感染予防エプロンを作り、寄贈したり、コロナワクチン接種時の案内の手伝いをするなど、会員個人個人ができることに取り組んでいます。最近では会員に男性が加入したことで、活動に幅が広がることを期待しています。



JA海部東助け合い組織なの花の会
渡邊 みづえ会長

「JA海部東助け合い組織なの花の会」は、1996年11月に設立し、現在は会員61人で活動しています。「介護を受ける期間を短く」という「介護予防」の視点からミニデイサービスや認知症カフェを開催。コロナ禍では病院で不足する感染予防エプロンの作成などにも取り組みました。



医療を巡るさまざまな課題に向き合う

JA全国厚生連の副会長としては農村医療の発展のために、JA愛知厚生連の会長としては地域住民の安心感の確保に向けて、厚生連病院の医療機器設備の充実および中規模病院における地域医療の推進に努めてまいりました。

特に、厚生連が運営する8病院の健全な経営は地域医療を支えるために重要と考え、現場の声を確実に反映するよう心掛けてきました。それらを通じ、地方で厚生連、JAグループ、さらには協同の力が守り手として重要性を増していることを実感しました。これからも、厚生連が地域の方々の健康を守る拠点として機能することを願います。



前JA愛知厚生連 経営管理委員会会長
前田 隆さん

前田さんは2017年にJA愛知厚生連経営管理委員会会長に就任、2020年まで務めました。医療機器設備の充実や中規模病院における地域医療の推進を行い、地域住民の安心感の確保に尽力されました。



前JAあいち海部女性部部長
加藤 和奈さん

加藤さんは、2011年にJAあいち海部女性部部長に就任、その後、JA全国女性組織協議会会長、JAあいち女性協議会会長を歴任しました。食育活動や健康増進活動を通じ、女性組織活動の促進・育成の取り組みを27年の長きにわたり継続され、JA女性組織の発展に貢献されました。

「できる」ことを探す

女性組織として、食と農を守ることに関わってきました。コロナ禍の今、「できない」ではなく、「やるべきこと」「できる」活動を探して取り組んでいきたいと思っています。

女性部で始めた2歳の子どもが初めておにぎり作りに挑戦する企画を開いてますが、若い世代の保護者からは「(農家でなくても)JAに来てもいいのか」と聞かれたことがあります。次世代にどのようにJAと関わってもらうか、イベントなどを通し、若い世代とJAをつなぐ女性部の果たす役割も大きいのではないのでしょうか。

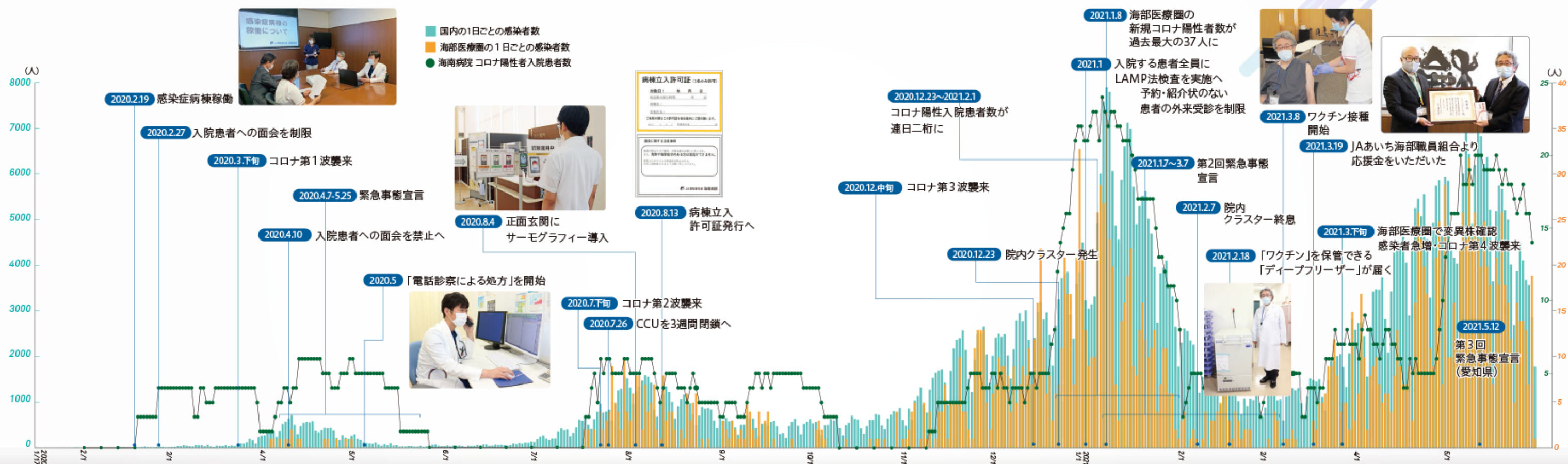


新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の発生により私たちの生活は大きく変化しました。
「地域を守り、地域から信頼される病院」であるこの一年半、
感染対策を強化し精一杯取り組んでまいりました。
当院は日々、皆さまに支えられています。たくさんのご支援に感謝申し上げます。

海南病院

Kainan Hospital

2020.1-2021.6 新型コロナウイルス感染者数の推移



2020.2-2021.3 海南病院の動き

2月



2020年2月19日、ダイヤモンド・プリンセス号に乗船されていた陽性患者を感染症病棟に受け入れ開始。

5月

コロナストレスに負けないための
ストレス対処法100 ①
～ 特に勧めたいもの・自然にふれる ～

海南病院
精神科 臨床心理係

臨床心理係が「コロナストレスに負けないためのストレス対処法100」を公開！その後、CBCテレビ「ゴゴスマ」や「日本農業新聞」など様々なメディアに取り上げていただきました！

7月



隣接する弥富市立桜小学校に「医療従事者の方々へいつも大切な命のためにありがとうございます」と応援メッセージが掲げられ、職員一同大変勇気づけられました！

8月



保健所の依頼でドライブスルーPCRを実施。炎天下のなか、小児科医師とともに27名の乳幼児の検査検体を採取しました。
当日の気温は36.9℃！

12月



コロナ第3波に備え、感染症病棟就業前研修を強化。
12月中旬より海部地区で感染者が急増し感染症病棟満床に。感染症病棟逼迫のため緩和ケア病棟にてコロナ対応開始。

3月



2021年3月よりワクチン接種を開始。職員・地域の医療従事者のほか、5月24日より地域住民への個別接種を開始し、合計20,768回（7.13現在）の接種を行っています。その他に、愛西市の集団接種にも医師・看護師を派遣しています。

海部医療圏を

支える・守る

海南病院の取り組み

職員・地域に向けた積極的な情報発信



ICT NEWS

感染対策チーム(ICT)が、院内及び地域での感染症発生情報などを職員へ周知し、職員全員で情報を共有しています。



Instagramを開設!

コロナに関する情報を積極的に発信しました。



海南健康大学リーフレット

病院長自ら「ワクチン」について説明しています。こちらのQRコードからも閲覧できます。



地域の医療従事者接種・住民接種

ワクチン接種

ワクチンを接種すると、発熱や接種した部分が腫れるなどといった副反応が起きることがあります。ファイザー社のワクチン臨床試験でも副反応が確認されており、2回目の接種のあとや比較的若い人に多いです。

ワクチンを接種するメリット

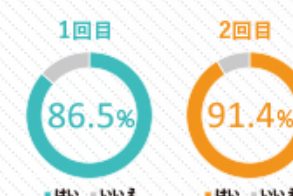
- 2回の接種によって、発熱やせきなどの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。
- 多くの方に接種を受けていただくことで、重症者や死亡者を減らし、医療機関の負担を減らすことが期待されます。
- 接種のメリットが、副反応のデメリットを上回っているため、接種をお勧めしています。

100%の予防効果はないため、ワクチン接種後も引き続き手指衛生やマスクの着用、3密を避けるなどの感染対策をお願いします。

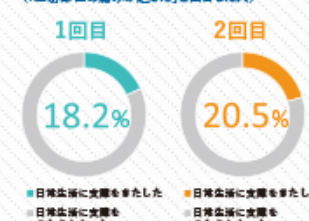


新型コロナワクチンの副反応 海南病院の医療従事者接種で行ったアンケート結果をお伝えします

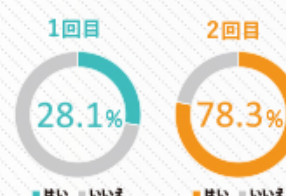
注射部位の痛みは起きましたか?



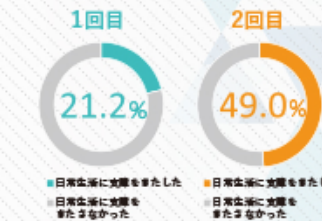
注射部位の痛みは日常生活に支障をきたしましたか?
(「注射部位の痛みが起きた」と回答した人)



疲労感・倦怠感は起きましたか?



疲労感・倦怠感は日常生活に支障をきたしましたか?
(「疲労感・倦怠感が起きた」と回答した人)



24時間体制で行う検査

現在、新型コロナウイルス感染症における検査については、遺伝子検査(PCR検査・LAMP法検査)と抗原検査(定性、定量)が実施されています。

当院では、遺伝子検査(PCR検査・LAMP法検査)を行っており、臨床検査室が24時間体制で検査を行っています。



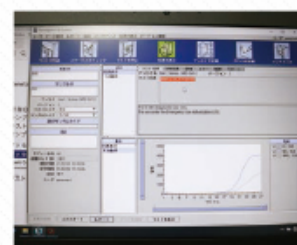
PCR検査

時間 検体処理から結果まで約1時間

人数 1回あたり4人分検査が可能



海南病院にはPCR検査装置が1台あります。主にLAMP法検査にて疑陽性になった方の再検査用として使用しています。(使用率はLAMP法検査装置が99%)



結果はパソコンで解析します。陽性判定の場合は、写真のような波形のグラフになります。



臨床検査室の様子

※当院は、発熱患者等の相談・診察体制を整備している「診療・検査医療機関」ではありません。
新型コロナウイルス感染症にかかっているかと思われる方はかかりつけ医または、お住まいの都道府県の受診・相談センターへご相談ください。



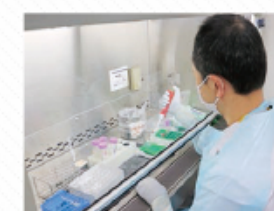
LAMP法検査

時間 検体処理から結果まで約1時間

人数 最大60人分検査が可能



右 唾液の検体
左 鼻咽頭の粘膜の検体



臨床検査技師が検体の処理をします。



海南病院にはLAMP法検査装置の本体が2台と、ユニットが4台あり、結果を解析します。



陽性の場合には増幅した検体の抽出液の色でもわかります。検査に必要なのは、0.025mlと少量です。

陽性

感染対策チーム(ICT)を中心に職員一丸となって、あらゆる感染症に立ち向かいます。

海南病院は、海部医療圏唯一の感染症指定医療機関です。新型コロナウイルス感染症をはじめ、様々な感染症から患者・家族・職員の安全を守るため、感染対策チーム(ICT)が中心となって他部門と連携しながら活動しています。



渡邊 一正
感染制御部長



藤本 佐希子
感染制御係長



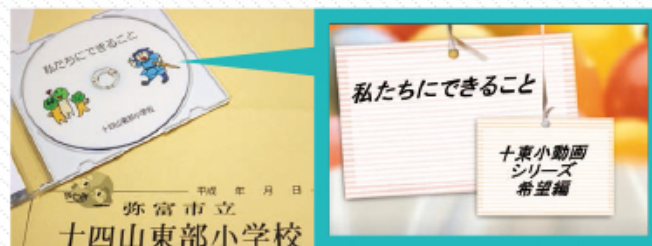
脇坂 達郎
総合内科代表部長

地域の皆さんの応援が職員の励みになっています！

2020年7月10日に愛西市立佐織中学校の皆さんから温かい手書きの絵ハガキとカレンダーをいただきました。



2021年3月12日に弥富市立十四山東部小学校の皆さんからDVDをいただきました。DVDでは「私たちにできること」として、応援ソングにあわせて手話を披露してくれています。



校長先生と代表の児童さん達が海南病院まで動画を届けに来てくださいました。



全職員に視聴いただけるようお知らせに掲載。各自視聴いたしました！

病院長メッセージ

2020年2月19日、ダイヤモンド・プリンセス号に乗船されていた方を当院の感染症病棟へ受け入れたのが、新型コロナウイルスとの長い長い闘いのはじまりでした。3密回避、黙食などの新しい言葉が生まれ、街中ではマスクをしていない人を見かけなくなりました。当院では院内へのウイルスの侵入を何としても阻止するために、面会を禁止とさせていただき、外出や外泊も禁止させていただくという対応を今も取らせていただいています。患者さんの命を守るためとはいえ、このような厳しい対応を長い間取らざるを得ないことは、患者さんご家族に対して大変申し訳ないという思いでいっぱいです。

新型コロナウイルスに追われながら、無我夢中で駆け抜けるような1年あまりでしたが、多くの皆さんからいただいた励ましのお言葉に支えられて海南病院の今があると強く感じています。

現在、ワクチンという、新型コロナウイルスと戦うための強い武器を、我々は手に入れることができました。一年前には考えられなかった、大変大きな前進です。ワクチン接種をできるだけ早く広めて、感染を終息に向かわせるために職員一同頑張っています。

海南病院 病院長 奥村 明彦



Our Professionals

頼れる安心、頼られる誇り。
地域医療を守る
プロフェッショナルたち。

職場紹介

知多厚生病院

臨床検査室



小さいけれど力持ち

愛知県知多郡美浜町大字河和字西谷81-6
TEL 0569-82-0395(代表)

知多厚生病院の臨床検査室では、わずか15名のスタッフで血液や微生物、病理などの検体検査や、心電図や超音波検査などの生理検査をはじめ、院内の糖尿病や感染対策などのチーム医療にも積極的に参加しています。少ない人数でより多くの検査に対応するために、技師各々が複数の部署を掛け持ちできるスキルを磨いて、日夜知多半島南部地区の住民の皆さんの健康を守っています。

新型コロナ関連検査は、 ここで行われています！

感染症病床を有する当院の役割として、いち早く新型コロナ関連検査の導入に取り組み、地域での陽性者検出と、クラスター発生防止に寄与しています。



これまでに行った
新型コロナ関連検査数
(R3年4月末現在)

抗原検査	2634件
遺伝子検査	1508件
合計	4142件

HOT TOPICS

JA愛知厚生連のホットな
取り組みをご紹介します。

本部
保健福祉課

6月24日・7月1日

コロナ禍でも健康づくりの支援を。 WEBによる健康講話と予防教室を開催しました。

JA愛知厚生連保健福祉課では、コロナ禍においてもJA組合員様への健康づくり支援を継続するため希望されたJAへ、WEBによる健康講話や予防教室を開催しました。初の試みではありましたが、参加者からは「専門職の先生から話が聞けてよかった」などの感想をいただき、支援を続けていくことの重要性を再認識することができました。今後も、新しい生活様式の中でJA組合員様の健康づくり支援が継続できるよう、工夫して取り組んでまいります。



▲6月24日 JA愛知西 健康講話の様子



▲7月1日 JA愛知みなみ
予防教室第1回の様子(全6回コース)

JA愛知
厚生連

7月3日～9月18日

JAグループ愛知の職域接種を開始しました。

本会では、JAグループ愛知のワクチン接種率向上を目指し、7月3日よりJAグループ愛知の役職員を対象とした職域接種を開始いたしました(運営主体はJA愛知中央会)。職域接種は、安城更生病院、渥美病院、江南厚生病院、豊田厚生病院、稲沢厚生病院、知多厚生病院、JAあいち健診センターにて約10,000名に接種を行い、9月中旬までに2回目の接種が完了する予定です。



▲7月3日 豊田厚生病院の様子(JAあいち豊田・JAあいち尾東)



▲7月5日 江南厚生病院の様子(JA尾張中央・JA愛知北・JA西春日井)

安城
更生病院

6月17日

Newsweekの「World's Best Hospitals 2021」にランクインしました。

国際ニュース週刊誌「Newsweek」が、よい病院の世界ランキング「World's Best Hospitals 2021」を発表し、日本版ランキングに、前年に引き続き安城更生病院が今年もランクインしました。ランキングは医療専門家からの推薦や患者への調査、病院機能評価などの指標に基づき、世界20カ国の病院が紹介されています。

Best Hospitals 2021 - Japan (newsweek.com)
▶ <https://www.newsweek.com/best-hospitals-2021/japan>



▲安城更生病院

JA愛知
厚生連

6月25日・7月3日～

新型コロナワクチン大規模集団接種会場を開設しました。

JA愛知厚生連は、愛知県が開設する新型コロナワクチン大規模集団接種会場の運営を7月3日より開始しました。対象自治体とともにワクチン接種率の向上、自治体間の進捗遅れの是正を目指します。6月25日には大規模な接種訓練を実施し、スムーズな運営のため、JA愛知厚生連・県・各自治体でマニュアルを共有し、会場運営の検証を行いました。スタッフはJA愛知厚生連8病院の職員が輪番で対応を行っています。大規模集団接種会場では、1日最大900名が接種可能で、初日は600名に接種を行いました。今後も、県民のみなさまが1日も早く新型コロナワクチンを接種できるよう、万全の体制で備え、職員一丸となって運営してまいります。

初日のスタッフの
奮闘する様子は
裏表紙に掲載しています。
ぜひご覧ください。



▲初日の接種の様子
緊張を和らげるため優しい声かけをしています!

大規模集団接種会場の詳細は、安城更生病院WEBサイト「大規模集団接種について」をご覧ください。

covid19_vaccines.pdf (anjokosei.jp)
▶ https://anjokosei.jp/pdf/common/covid19_vaccines.pdf



JA愛知
厚生連

7月10日

看護学生対象の就職セミナーに出展しました。

7月10日、ウイंकあいちで開催された看護学生を対象としたマイナビ主催の就職セミナーに出展しました。出展した安城更生病院・渥美病院・江南厚生病院・豊田厚生病院・知多厚生病院ブースでは、現場で働く先輩看護師が参加し、ソーシャルディスタンスを保ちながら学生へ実際のリアルな現場の話や研修制度などを丁寧に説明しました。当日は、258名の学生が本会のブースに参加しました。今後も、ホームページなどを通じて様々な採用情報を発信してまいります。



▲就職セミナー「安城更生病院ブース」の様子

\ 教えて/ドクター!



少し気になっているけど、なかなか普段聞けない…。
そんな、からだや病気の“気になる” ありませんか?
毎月その道のエキスパートが
あなたの“気になる”を解決していきます。

今月のテーマは



認知症

みなさんは精神科に対してどのようなイメージをお持ちですか?
昨今の精神科医療は、統合失調症や躁うつ病だけではなく、
様々なこころの病気に対する治療を行っています。
今日は認知症についてのお話です。ご自身やご家族が「最近忘れ
ぽくなった?」と感じる方もいらっしゃるかもしれません。この
程度では「加齢による物忘れじゃないか」と思われるかもしれま
せんが、もし認知症であれば、早めの介入により認知機能低下の
スピードを緩やかにしていくことができると言われています。

精神科と聞くと
受診しづらいかもしれませんが、
早期対応することで、
みなさんが心に余裕を持って
生活できるように援助しています!

お困りの方は
一度精神科に
ご相談してみてください。

今月の
ドクタープロフィール
PROFILE

かわべ まさよし
河邊 真好 医師

稲沢厚生病院 精神科

担当診療時間
月・火・木・金
8:45~11:30

愛知県名古屋市出身。
2011年名古屋市立大学卒業。
名古屋市立大学病院、豊田西病院を経て、
2018年より稲沢厚生病院で勤務。



もっと知ってほしい。
病気の話

皆さんに安心して治療に専念していただけるよう、
毎月ドクターが、病気について詳しく
説明していきます。



物忘れと
認知症について

認知症とは?

脳の病気や障害など様々な原因により、認知機能が低下し、日常
生活全般に支障が出てくる状態を言います。もの忘れだけではなく、
理解・判断力の低下、集中力の低下、抑うつ、幻視、妄想、徘徊、暴言
など様々な症状をきたします。内科・脳外科疾患の治療により改善
するものもありますが、それ以外では薬により認知機能低下のスピード
を緩やかにしていくことができるとされています。

種類

- 様々なタイプがあり、多岐に渡ります。
- うつや幻視があるもの
- 初期は認知機能低下が目立たないもの
- 内科疾患や脳神経外科疾患等により引き
起こされているもの など

診断

- 様々な検査で総合的に判断します。
- 心理検査(長谷川式、MMSEなど)
- 画像検査(MRI、CTなど)
- 血液検査 など



当院でできる認知症の治療

当院では、抗認知症薬を中心として、認知症周辺症状(徘徊、妄想、易怒性など)
に対する薬物療法の調整に加えて、ソーシャルワーカーやケアマネジャー
との連携による介護保険申請の補助など環境調整を行います。
妄想や徘徊などにより、自宅や施設では対応困難な患者さんの入院加療も
担っており、その場合、お薬の効果は限定的になりますが、介護保険や施設入所
など環境調整を入院中に行ったり、作業療法による生活リズム改善等を行って
います。

介護のひとやすみ

在宅医療を支える「レスパイト入院」とは?

レスパイト入院とは、自宅療養中の患者さんに一時的に入院していただくこと
により、介護している家族に休息を取ってもらったり、家族自身が冠婚葬祭に
出席するなど、在宅介護が困難になる場合のご家族を支援するための入院
です。介護保険における「ショートステイ」とは異なり、ショート
ステイでは対応が難しい患者さんを医療保険で受け入れます。
ご希望の方は当院の医療福祉相談課にお気軽にご相談ください。



当院では、
多職種で編成した認知症ケアチームが、
活躍しています!



病院基本情報

稲沢厚生病院

診療科/全20科

場所/愛知県稲沢市祖父江町本甲拾町野7番地

電話番号/0587-97-2131(代表)

受付時間/8:00~11:30

※午後の受付時間は診療担当医表をご参照
ください。



INFORMATION

感染対策強化中です。
皆さん安心して
ご利用ください。

1 厚 JA愛知厚生連 安城更生病院

熱中症にご注意を！

梅雨が明けて暑くなると、いよいよ夏本番。気温や湿度の上昇により、熱中症患者が急激に増える季節です。総務省消防庁の統計によると、熱中症での救急搬送患者の約58%が62歳以上の高齢者で、熱中症の発生場所1位は「住居内」です。コロナ禍では、在宅ワークや外出自粛など室内で過ごす時間が増えたり、暑い中でもマスクをして外出する機会が増えたりするため、より注意が必要です。

熱中症を防ぐ3つのポイント

- 1, こまめな水分補給を心掛けましょう
- 2, 室温は28℃を目安に、無理せずエアコンなどを活用しましょう
- 3, 周りの人と十分な距離が取れている場合は、無理にマスクをつけなくても大丈夫

各ポイントの詳細はJA愛知厚生連公式Instagramや安城更生病院広報誌「いんふおめーしょんこうせい」で紹介しています。皆さんぜひご覧ください。

JA愛知厚生連公式Instagram

▶ <https://www.instagram.com/p/CRiHugVLS0G/>



安城更生病院広報誌「いんふおめーしょんこうせい」
No.113 7月号

▶ https://anjokosei.jp/magazine/info_202107.pdf



熱中症に気を付けながら、暑い夏を乗り切りましょう！

公開講座

8月

一般の方を対象とした、医療や福祉に関する情報です。みなさんお気軽にご参加ください。
お申し込み方法については、各事業所にお問い合わせください。

開催日/時間	テーマ	場所/講師	備考
① 8月3日(火) 11:00	脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
② 8月5日(木) 14:00~15:00	がんサロン「にじの会」 ～治療に伴う認知力低下 ケモブレイン～	江南厚生病院外来2階多目的室 がん化学療法看護認定看護師、当事者	要予約(定員10名)
③ 8月11日(水) 10:00	俳句サロン	足助病院 外部講師	申込必要、 参加費無料
④ 8月12日(木) 11:00	ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
⑤ 8月17日(火) 11:00	脳いきいき倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円
⑥ 8月23日(月) 10:30	男の料理教室 Online	足助病院 栄養管理室	申込必要、Onlineの 場合は参加費無料 会場参加は要相談
⑦ 8月26日(木) 11:00	ロコモ予防体操倶楽部	足助病院 リハビリテーション室	申込必要、 参加費300円

お問い合わせ ①、③～⑦ 足助病院 TEL.0565-62-1211(代表)
② 江南厚生病院 TEL.0587-51-3333(代表)

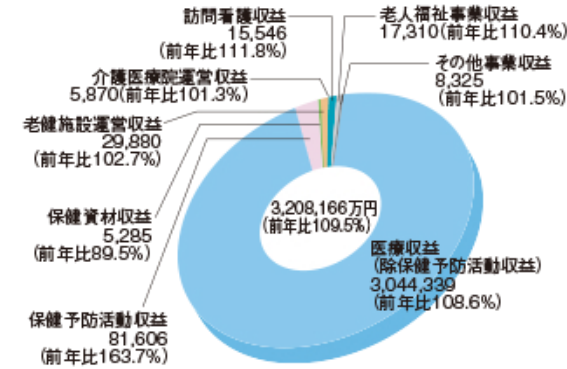
※公開講座は新型コロナウイルスの感染状況により中止の場合があります。また実施する講座は感染予防に取り組みながら実施します。

一般の方も
ご参加いただけます

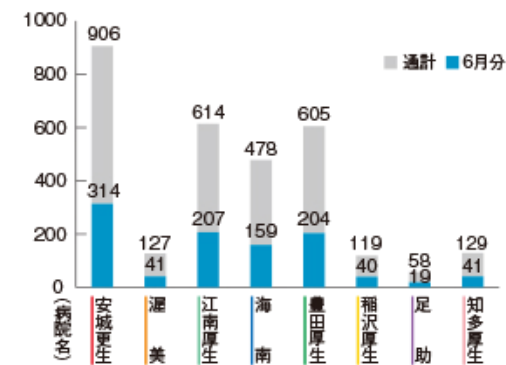


事業実績

■ 事業実績
(単位:万円)



■ 病院別診療収入
(単位:千円)



■ 病院別診療人員(単位:人)

病院名(ベッド数)	区分	受診人員	
		6月	通計
安城更生 (749)	外来	40,680	114,142
	入院	19,722	59,352
渥美 (316)	外来	12,316	34,821
	入院	6,414	20,258
江南厚生 (684)	外来	30,099	86,730
	入院	16,910	51,687
海南 (540)	外来	24,834	71,152
	入院	14,574	44,791
豊田厚生 (606)	外来	28,707	81,573
	入院	15,625	47,881
福沢厚生 (250)	外来	12,424	35,576
	入院	5,936	18,251
足助 (148)	外来	5,036	15,090
	入院	3,374	10,462
知多厚生 (199)	外来	11,939	34,810
	入院	4,611	15,239
JAあいち健診センター	外来	34	102
	入院	166,069	473,996
合計 (3,492)	外来	166,069	473,996
	入院	87,166	267,921



今月の巡回健診予定表

JAあいち健診センターの健診車が各JAを巡回し、JA組合員の健診を行っています。ご希望の方は各JA窓口にご相談ください。

8/2(月)	8/12(木)	8/24(火)
JAあいち豊田 本店 JA尾張中央 小牧支店 JA愛知みなみ 本店	JAあいち豊田 三好支店 JAあいち中央 赤松総合センター JAみどり(緑信用) 本店	JAひまわり 八幡支店 JA愛知北 扶桑支店 JAあいち知多 本部ビル
8/3(火)	8/16(月)	8/25(水)
JA尾張中央 高蔵寺支店 JAなごや 富田支店 JAひまわり 西部営業センター	JAみどり(緑信用) 本店	JA豊橋 岩田支店 JA愛知北 大口支店 JAあいち知多 本部ビル
8/4(水)	8/17(火)	8/26(木)
JA尾張中央 高蔵寺支店 JAなごや 富田支店 JAひまわり 中部営業センター	JAあいち豊田 三好支店 JAあいち中央 赤松総合センター JAみどり(緑信用) 本店	JAあいち豊田 本店 JAなごや 岩塚支店
8/5(木)	8/18(水)	8/27(金)
JA豊橋 本店	JA愛知北 扶桑支店 JAあいち豊田 上郷支店 JAみどり(緑信用) 本店	JAあいち中央 赤松総合センター JA海部東 営業センター JA愛知みなみ 赤羽根支店
8/6(金)	8/19(木)	8/30(月)
JA尾張中央 春日井中央支店	JA愛知北 扶桑支店 JA西三河 吉田支店 JAみどり(緑信用) 本店	JAひまわり 西部営業センター JA西三河 横須賀支店 JA愛知みなみ 田原支店
8/10(火)	8/20(金)	8/31(火)
JAあいち知多 大府支店 JA尾張中央 不二支店 JA豊橋 いなみ支店	JAあいち豊田 三好支店	JA豊橋 第3事業所 JA西三河 横須賀支店 JA愛知みなみ 田原支店
8/11(水)	8/23(月)	
JAあいち豊田 三好支店 JA尾張中央 三好支店 JA尾張中央 三好支店	JAあいち知多 本部ビル	



各施設を利用される皆様へ

わたしたちは、患者さんに安心して受診いただくために、感染対策に取り組んでいます。



▲病棟立入受付(渥美病院)



▲飛沫防止バーテーション(知多厚生病院)

感染予防のため、下記のご協力をお願いします。

- マスクの着用
- 咳エチケット
- 手洗い・手指消毒
- 検温



大規模接種会場のウラ側

＼ 新型コロナワクチン ／
大規模接種会場のウラ側



J A 愛知厚生連・安城更生病院



職員の力を合わせて
万全の体制で運営しています。
接種予定の方は、安心してご来院ください。

7月3日、大規模接種が順調に開始しました。

当日は、愛知県の大村知事も視察され、「JA愛知厚生連は経験値が有り、コンパクトな会場でスムーズに運営し、頼もしく思った。感染対策の抑え込みにつながるワクチン接種を加速させたい。」と言葉をいただきました。

視察の様子は、Instagramでも紹介しています。皆さま、ぜひご覧ください。



01 朝のミーティング / ワクチンを準備する薬剤師



今日の流れを確認。
皆さん、がんばりましょう！

退場して活躍する薬剤師の
正確で無駄のない手技！



02 受付や誘導を担当する事務職員



03 問診を行う医師/接種を行う看護師



丁寧にお話を伺います！
接種可能かどうかと
観察エリアでの
待機時間を決めさせて
いただきます。

看護師が声掛けて
緊張を和らげます。
ワクチン接種は
あっという間に
終わりますよ！



04 観察エリアを見守る看護師



接種された方の
ペースに合わせて
見守ります。
副反応や体調不良が
あれば迅速に対応
します。

05 接種情報をシステムに登録する事務職員



4台のタブレットを駆使して、すべての接種情報を入力！

06 キャンセルを調整する市の職員



ワクチンの廃棄を出さないように必死の調整！

番外編 お昼休み中の職員たち



午後に向けて食欲を奮います。
食卓のカツカレー、おいしそう！



看護部長から差し入れたいただき
ました。午後も頑張ります！

番外編 運営を支える幹部職員たち



車夫して誘導を行う副団長

ITを支援する成田部長